

ワクワクする交流をみんなで描こう

「第 2 回 JTB 交流創造キャンバス」 受賞作品決定

株式会社 JTB は、未来の交流をとともに描く取り組み「JTB 交流創造キャンバス」の第 2 回開催にあたり、「博覧会×交流」をテーマとしたアイデアを募集しました。全国から 337 件もの多彩な提案が寄せられ、種や時空を超えた発想や宇宙・地球規模の壮大なアイデアなど、想像力に富んだ作品が多数見られました。これらの作品に共通していたのは、「真の交流は、互いの違いを認め合うことから始まる」という深い洞察です。

厳正な審査の結果、「ドリーム賞」「クリエイティブ賞」として最優秀作品と優秀作品をそれぞれ 1 点ずつ選出しました。受賞作品の詳細は下記サイトに掲載しています。

なお、第 3 回の募集テーマは 2026 年 6 月頃に同サイトにて発表予定です。

JTB 交流創造キャンバス | Our story | JTB グループサイト: <https://www.jtbcorp.jp/jp/ourstory/canvas/>

ドリーム賞 DREAM AWARD

こんな交流があったらワクワクする夢のあるアイデアを表彰します。

最優秀作品

Life on Earth Expo.
～感覚を旅する
生き物ワンダーランド～

受賞者名
クライシユイさん



アイデアの内容

人間と共に地球上に暮らす多様な生物たち—その能力を体感し、他種の特性を体験することで、リスペクトを育み、地球に住む一員としてビジョンを描くエキスポです。会場は2種類。VRパビリオンでは、「誕生」「生きる」「死」をテーマに、VRスーツを着用し、豆が発芽する感覚やカメレオンの皮膚が色変化する感覚、樹が土に落ちる感覚などを体験。現実パビリオンでは、特性を付与するギアを装着し、犬の嗅覚で味わうカフェやコウモリのエコーロケーションを使った暗闇迷路などを体験。人間中心の従来型エキスポから脱却し、あらゆる生命を尊重し合う未来のエキスポを目指します。

受賞にあたって

この度は素晴らしい賞を頂き感謝でいっぱいです。昨年、最愛の母を亡くし、悲しみを乗り越えたく、人間、植物、菌、動物など地球上の生き物の生と死を字ばうと本を読む日々が過ぎました。そのなかで文化、政治、宗教、性別、人種の違いがあるうと、私たちは地球に住まう生命の一つであることを再確認しました。このエキスポで生き物達の素晴らしい特性を体験し、その感動の先に地球の平和の形を発見出来たら良いと願っています。

クリエイティブ賞 CREATIVE AWARD

実現可能性があるもので、これまでになくワクワクするアイデアを表彰します。

最優秀作品

世界マーケット博覧会
都市の余白に世界が現れる
—場所なき博覧会—

受賞者名
村上 明さん



アイデアの内容

「世界マーケット博覧会」は、建設依存型の従来の博覧会から脱却し、日本独特のコインパーキングなど、都市の余白を舞台に世界各地の市場文化を一時的にインストールする新しいスタイルの博覧会です。台湾の夜市、ヨーロッパの朝市、メキシコの移動市場などが、東京23区の住宅地や商店街に出現し、一夜にして交流の舞台へと変貌。偶発的な出会いを生み、人々の心を満たし、都市の余白を再発見します。地球環境への負荷を抑えながら未来への扉をひらき、「建設」ではなく「出来事」、「施設」ではなく「時間と出会い」を生む、都市の空気を祝祭へと変える博覧会。これまでの『開発の未来』から『出来事の未来』への転換を目指します。

受賞にあたって

海外旅行で市場を訪れるたびに、人々の交流が生む祝祭性に魅了されてきました。日本には生活者の市場は少ない一方、都市にはコインパーキングという独特の余白があります。この空気に「建設」ではなく「出来事」を差し込むことで、博覧会の理念を現代都市に再起動させたい—その思いから本アイデアを発想しました。

審査員講評

アーティスト
株式会社Cradle 代表取締役社長
スズツニ 氏

「人間以外の動物種との交流と相互理解」というテーマに深く焦点を当て、カタツムリの視点など詩的な表現が作品にユニークな深みを与えています。人間中心ではない未来を考察するこのテーマは、現代のアート・デザイン・テクノロジー分野で注目されており、その先見性と洞察力が際立つ作品です。

審査員講評

早稲田大学大学院
早稲田大学ビジネススクール 教授
入山 章栄 氏

コインパーキングを博覧会にする発想が秀逸です。市場や各国のブースが並ぶ様子を想像すると面白く、実現可能性も高いと感じます。人が集まり交流の場となることで、新たな価値創造や発展に繋がるリアルな可能性を秘めている点が素晴らしいです。

■第 2 回 JTB 交流創造キャンバス 受賞作品の紹介

【ドリーム賞】

「こんな交流があったらワクワクする夢のあるアイデア」を表彰します

◆ 最優秀作品

作品名 Life on Earth Expo. ～感覚を旅する生き物ワンダーランド～
受賞者名 クライシユイさん

◆ 優秀作品

作品名 宇宙の宝石博らん会
受賞者名 高林 葵さん

【クリエイティブ賞】

「実現可能性があるもので、これまでにないワクワクするアイデア」を表彰します

◆ 最優秀作品

作品名 世界マーケット博覧会 都市の余白に世界が現れる 一場所なき博覧会
受賞者名 村上 明さん

◆ 優秀作品

作品名 RE:INVENTION - - AI がつなぐ過去と未来- -
受賞者名 佐藤 真紀さん

上記入賞者には、新たな交流の扉を拓く旅に使える「JTBトラベルギフト」(最優秀作品:50万円、優秀作品:10万円)を贈呈します。また、「JTB 交流デザイナー」として認定証を進呈します。

【審査員】(敬称略)

入山 章栄 早稲田大学大学院 早稲田大学ビジネススクール教授
スツニ子! アーティスト 株式会社 Cradle 代表取締役社長
山北 栄二郎 株式会社 JTB 代表取締役 社長執行役員
風口 悦子 株式会社 JTB 執行役員 ブランド・マーケティング担当 広報担当(CMO)

■JTB 交流創造キャンパスとは

JTB グループの経営理念は「地球を舞台に、人々の交流を創造し、平和で心豊かな社会の実現に貢献する」ことです。交流は、「人を満たす」「社会を発展させる」「地球の豊かさを守る」という3つの価値を生み出し、未来をつくる力になります。これからの時代に求められる多様な交流のあり方を、さまざまな分野の皆さまとともに描き、創り出していきたい。その想いをカタチにした取り組みが「JTB 交流創造キャンパス」です。



■交わる先に、新たな未来。JTB グループの交流創造とは

JTB は旅を通して、心が動く瞬間をつむいできました。交わることで見える新たな世界、新たな力。旅路を越えて培った知見と経験で、出会いを交流に。私たちは世界中の人と人、場所、文化を100年以上つないできた、交流を創造する企業です。

交流創造とは | Our story | JTB グループサイト : <https://www.jtbcorp.jp/jp/ourstory/future/>

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 03-5796-5833(東京) 06-7222-0222(大阪)